

授 業 評 価

授業者：		教科：	日時：	
NO	項目	○か×	備考	
指導案	1	本時の指導目標がはっきりしている。(知識/技能・思考/判断/表現)		
	2	単元計画がしっかりしている。(めあて・まとめ・評価)		
	3	問題解決的学習展開になっている。		
	4	子どもの実態を踏まえた指導案になっている。		
	5	指導者と子供の動きがしっかり分かる学習展開になっている。		
	6	準備物の段取りができています。		
	7	授業者の提案・主張がはっきりわかる。		
	8	社会:導入の資料が整っている。		
	9	社会:調べ学習の資料が整っている。		
	10	理科:観察の視点がはっきりしている。		
	11	理科:実験が仮説検証型になっている。		
	12	理科:実験の条件統一ができています。		
	13	理科:実験が、定性実験であるか、定量実験であるかがわかる。。		
授業1	1	子どもが、本時の課題を把握し見通しを持っている。		
	2	自力解決(個別指導)の場面の時間が10～15分程度ある。		
	3	子どもが自分の考えを持っている。		
	4	指導者と子供との意見交換の場がある。		
	5	子ども同士の意見交換の場がある。(交流)		
	6	まとめは、過程と結果でまとめている。(知識/技能・思考/判断/表現)		
	7	子どもの力で授業のまとめができる。		
	8	子どもが自己評価できている。		
	9	子どもが次への課題をつかんでいる。(ふりかえり)		
授業2	1	無駄な動きや不必要な言葉がない。		
	2	板書計画ができています。		
	3	机間指導は、計画的である。		
	4	個別に適切な助言ができています。		
	5	子どもの意見や活動を切り捨てていない。		
	6	学び合いが深まるような適切な声かけができています。		
	7	ノート指導ができています。		
	8	授業内評価をしている。		
授業3	1	重複発問をしていない。		
	2	主要発問、補助発問を区別している。		
	3	顕著な誘導発問がない。		
	4	指名にかたよりがない。		
	5	板書の字がきちんとかけている。		
	6	板書の字の筆順に間違いがない。		
	7	声の大きさが適当である。		
	8	語りの速さが適切である。		
	9	語りが明確である。		
	10	語りに抑揚がある。		
	11	言葉遣いが適切である。		
	12	表情がよい。		

()月()日() 教科() 指導者()

児童の活動	指導者の活動
1. 問題把握	
2. 自力解決	
3. 学びあい	
4. まとめ 5. 振り返り	